（別紙１）本シートは平成25年5月以降に学内外へ公表されますので、記載に当たっては公表されることを念頭に置いてください。

平成２４年度　教員活動における年度目標・自己点検結果シート（１枚目）

名　前	上田智之	所　属	医学部附属動物実験施設	職　名	准教授

領域	業務ウェイト比（予定）	平成24年度　年度目標設定	業務ウェイト比（実績）	平成24年度　年度末自己点検結果
教育	0.25	担当する「実験動物学概論」と分担する「研究方法概論」及び「研究方法論概論」により大学院生に動物福祉に適った動物実験の実施と動物実験施設の使用方法について教育する。共通教育科目の「動物実験の基礎」の大部分を担当し、全学の学部学生に対して実験動物学の啓蒙に勤める。また、本学での動物実験のための教育訓練についても積極的に関与し、動物実験の3Rsを推進する。	0.25	目標どおり教育を行った。また、動物実験施設利用者を対象に、外部講師を招いて公開セミナーも行った。さらに、動物実験のための教育訓練については講師として関与した。これらにより、本学における動物実験の3Rsの推進に努めた。 本学での実験動物及び動物実験のための教育の向上のため、公私立大学実験動物施設協議会が主催した「実験動物管理者のための教育訓練」を受講した。
研究	0.30	関連学会（日本獣医学会評議員、日本実験動物学会、日本実験動物環境研究会幹事）にし出席し、学会の場での討論等により研究者間での情報交換と研究の改善を目指す。昨年度までの民間企業との共同成果について論文採択を目指す。新たな民間企業との共同研究により外部資金獲得を目指す。	0.30	関連学会（日本獣医学会評議員、日本実験動物学会、日本実験動物環境研究会幹事）に出席し、情報を収集した。 本年度も民間企業と共同研究を行い、共同研究員1名を受け入れた。また、これまでの成果をまとめた2編の論文が投稿中である。
社会貢献	0.10	大学等での適正な動物実験の推進に寄与するため国立大学法人動物実験施設協議会の委員会で活動する。 日本検査キューエイ株式会社のISO審査に技術専門家として参加し、審査対象組織等に適切な動物の飼育管理等についてアドバイスを行う。 沖縄工業高等専門学校の動物実験等に関する委員会に動物実験及び実験動物学の学識経験者として加わり、動物実験計画書の審査等の業務を行う。	0.10	日本検査キューエイ株式会社のISO審査対象組織での審査に技術専門家として同行し、適切な動物の飼育管理等についてアドバイスを行った。 沖縄工業高等専門学校の動物実験に関する教育訓練の一部を担当するとともに、同校での動物実験計画の作成に際し助言を行った。また、動物実験委員会の委員として動物実験計画書の審査を行った。 県内のバイオベンチャー企業向けに行われた第21回琉球実験動物研究会で遺伝子組換え動物の法規制について講演を行った。
管理運営	0.35	動物実験施設の安全管理者として管理運営を行う。 全学の「動物実験委員会」と「遺伝子組換え生物等使用実験安全委員会」に動物実験及び実験動物の専門家として参加し、それぞれの委員会活動への寄与に努める。また、医学部病原体安全管理委員会と医学部及び附属病院廃棄物処理委員会においても同様に努める。	0.35	動物実験施設の安全管理者として管理運営を行った。 各委員会で動物実験及び実験動物の専門家として委員会活動を行った。動物実験委員会では副委員長として動物実験計画書の審査に主導的に関与した。
進路指導	0.00		0.00	
	0.00		0.00	
計	1.00	・ウェイト比が1.00となるよう、記載してください。 ・記載量に応じて、枠は広げて使用してください。 ・診療業務に従事している者は、「領域」の空欄に「診療」として年度目標を設定してください。	1.00	・ウェイト比の実績が1.00となるよう、記載してください。